

# 小笠原村 一般廃棄物処理施設 維持管理情報 (令和2年度)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律（平成22年法律第34号。平成22年5月19日公布。）による、改正後の同法9条の3第6項（平成23年4月1日施行）の規定により、廃棄物処理施設の維持管理情報を下記のとおり公表します。

小笠原村 環境課

最終更新日：令和3年4月22日

情報の公表期間：令和6年3月31日まで

## 1-1. 焼却施設

施設名	父島クリーンセンター
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

## 1-2. 焼却施設運転状況

項目	イ.焼却 処理量	ロ.燃焼ガス温度等 (連続測定)				ハ.ばいじん 除去日	ニ.ばい煙濃度 (ダイオキシン類は年1回以上、それ以外は6月に1回以上測定)							
	[種類] 焼却 ごみ	温度		一酸化炭素		[除去箇所] 排ガス 冷却室 及び 集塵機	測定日 / 分析日	ダイオ キシン類	硫黄 酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素 酸化物		
測定場所		燃焼室 出口	集塵機 入口	煙突 中段	測 定 日		煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段			
単位	ton	℃	℃	ppm	日	月/日	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	m <sup>3</sup> /h	g/m <sup>3</sup> N	mg/m <sup>3</sup> N	volppm			
維持管理基準		≥800	概ね ≤200	100			10	[測定毎 計算値]	0.25	700 (430ppm 相当)	250			
令和 2年	4月	53.48	845~ 979	160~ 186	1.2~ 60.8	22	6,13,20, 27	-	-	-	-	-		
	5月	49.26	851~ 979	161~ 185	3.5~ 99.1	21	4,11,18, 25	-	-	-	-	-		
	6月	47.35	867~ 969	155~ 189	65.2~ 90.9	19	1,8,15, 22,29	-	-	-	-	-		
	7月	51.85	853~ 979	163~ 182	1.2~ 75.2	22	3,13,20, 27	7/10	0.12	0.01未満 [9.1]	0.058	1.6	95	
	8月	43.30	841~ 979	160~ 188	5.2~ 98.2	26	3,10,17, 24,31	-	-	-	-	-	-	
	9月	54.56	840~ 979	164~ 183	23.0~ 95.0	11	7,14,21, 28	-	-	-	-	-	-	
	10月	51.76	840~ 976	162~ 184	2.8~ 62.5	9	5,12,19, 26	-	-	-	-	-	-	
	11月	38.65	843~ 957	163~ 180	10.0~ 52.0	27	2,9,23,30	-	-	-	-	-	-	
	12月	65.91	825~ 957	160~ 181	5.6~ 69.1	19	7,14,21, 28	12/5	-	0.01未満 [9.0]	0.005 未満	3.6	73	
	令和 3年	1月	59.46	840~ 955	160~ 183	2.7~ 82.6	7	11,18,25	-	-	-	-	-	-
		2月	57.35	840~ 949	160~ 186	2.1~ 88.7	10	1,8,15, 22	-	-	-	-	-	-
		3月	66.33	853~ 949	167~ 180	16.1~ 72.3	12	1,8,15,22 ,29	-	-	-	-	-	-

注1) 排ガス中の一酸化炭素濃度及びばい煙の測定結果は、酸素濃度12%の換算値。

注2) 固形燃料(水分、温度、外観)と固形燃料保管設備内(温度、一酸化炭素濃度、清掃年月日)に係る記録は、該当しないため表記していません。

2-1. 最終処分場（管理型最終処分場）

施設名	父島埋立処分場
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

採水場所： 地下水 上流側 = No.1モニタリングピット  
 地下水 下流側 = No.2モニタリングピット  
 放流水 = 放流水槽出口

2-2. 埋立状況、地下水等の状況

項目	埋立状況			地下水、放流水等の状況										
	埋め立てた一般廃棄物			採水 及び 分析日	地下水 上流側		地下水 下流側		放流水					
種類	焼却灰	飛灰	合計		月/日	電気 伝導率	塩化物 イオン	電気 伝導率	塩化物 イオン	水素 イオン	BOD	COD	SS	
単位	ton	ton	ton			μs/cm	mg/L	μs/cm	mg/L	-	mg/L	mg/L	mg/L	
維持管理基準										5.8~ 8.6	≤60	≤90	≤60	
令和 2年	4月	8.93	1.93	10.86	4/1	799	199	1,548	461	8.0	-	6.9	0.0	
	5月	7.26	1.54	8.80	5/1	894	230	1,533	472	8.0	-	7.2	0.0	
	6月	6.27	1.84	8.11	6/1	869	222	1,564	461	7.9	-	7.4	0.0	
	7月	9.23	1.24	10.47	7/1	854	216	1,568	464	7.8	-	6.8	0.0	
	8月	6.76	1.39	8.15	8/3	915	230	1,571	461	7.9	-	6.9	0.2	
	9月	8.08	1.33	9.41	9/1	923	236	1,551	457	7.9	-	6.8	0.0	
	10月	8.29	1.02	9.31	10/13	937	245	1,541	461	8.0	-	6.2	0.6	
	11月	6.42	1.00	7.42	11/4	937	234	1,542	454	8.0	-	6.4	0.0	
	12月	9.59	1.64	11.23	12/1	565	144	1,514	457	8.0	-	6.5	0.0	
	令和 3年	1月	9.99	1.23	11.22	1/8	542	140	1,523	433	8.0	-	6.7	0.1
		2月	9.33	1.63	10.96	2/1	544	137	1,513	433	7.9	-	6.7	0.0
		3月	11.20	1.80	13.00	3/2	720	176	1,533	429	8.0	-	7.6	0.4
※異常時に措置を講じた年月日及び内容等														

注3) 地下水及び放流水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を行い、結果は別紙にて公表します。

2-3. 埋立地、浸出液処理設備、その他施設の状況

点検箇所	点検日	擁壁等	遮水工	調整池 (調整槽)	浸出液 処理 設備	導水管 等防凍 措置	点検結果凡例	
							○：異常なし ×：異常あり -：亜熱帯気候のため防凍措置無し	
令和 2年	4月	4/1	○	○	○	○	※異常時に措置を講じた年月日及び内容等	
	5月	5/1	○	○	○	○		
	6月	6/1	○	○	○	○		
	7月	7/1	○	○	○	○		
	8月	8/3	○	○	○	○		
	9月	9/1	○	○	○	○		
	10月	10/13	○	○	○	○		
	11月	11/4	○	○	○	○		
	12月	12/1	○	○	○	○		
	令和 3年	1月	1/8	○	○	○		○
		2月	2/1	○	○	○		○
		3月	3/2	○	○	○		○

2-4. 残余の埋立容量

計測日	令和2年3月31日
残余容量	9,754m <sup>3</sup>

2-2. 埋立状況、地下水等の状況 (別紙)

計量の対象	計量の結果			維持管理基準値(基準省令)		
	地下水 上流側	地下水 下流側	放流水槽	地下水等	放流水	
現地調査項目	探水年月日	令和2年7月11日	令和2年7月11日	令和2年7月11日	-	-
	外観	無色	無色	無色	-	-
	臭気	無臭	無臭	無臭	-	-
	気温 ℃	30.8	36.5	30.6	-	-
	水温 ℃	25.0	26.1	30.5	-	-
	ダイオキシン類 pg-TEQ/L	0.0590	0.0620	0.3700	1以下	10以下
地下水の水質汚濁に係る環境基準	アルキル水銀 mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	検出されないこと
	総水銀 mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005以下	0.005以下
	カドミウム mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下(水濁法)	0.03以下(水濁法)
	鉛 <sup>1)</sup> mg/L	0.003	0.003	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	六価クロム mg/L	0.005未満	0.005未満	0.05未満	0.05以下	0.5以下
	砒素 mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	全シアン <sup>2)</sup> mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	1以下
	ポリ塩化ビフェニル mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	0.003以下
	トリクロロエチレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.03以下	0.3以下
	テトラクロロエチレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	ジクロロメタン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.2以下
	四塩化炭素 mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.02以下
	1,2-ジクロロエタン mg/L	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.004以下	0.04以下
	1,1-ジクロロエチレン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.1以下	1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン mg/L	-	-	0.004未満	-	0.4以下
	1,2-ジクロロエチレン <sup>3)</sup> mg/L	0.004未満	0.004未満	-	0.04以下	-
	1,1,1-トリクロロエタン mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1以下	3以下
	1,1,2-トリクロロエタン mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下	0.06以下
	1,3-ジクロロプロペン mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.02以下
	チウラム mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.006以下	0.06以下
	シマジン mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.003以下	0.03以下
	チオベンカルブ mg/L	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.2以下
	ベンゼン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	セレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	1,4-ジオキサン mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下	0.5以下
	クロロエチレン mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	-
ホウ素 mg/L	0.1	0.2	0.12	1以下[水濁法]	50以下	
フッ素 mg/L	0.1未満	0.1未満	0.2	0.8以下[水濁法]	15以下	
硝酸性窒素 mg/L	0.8	0.6	4.6	10以下(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素として)[水濁法]	-	
亜硝酸性窒素 mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	-	
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-	200以下 <sup>4)</sup>	
電気伝導率 mS/m	97	175.6	107	-	-	
塩化物イオン濃度 mg/L	230	460	260	-	-	
過マンガン酸カリウム消費量 mg/L	1.9	3.1	14	-	-	
放流水追加工目	水素イオン濃度(pH) pH	-	-	7.6	-	5.8以上8.6以下
	有機磷化合物 mg/L	-	-	0.1未満	-	1以下
	生物学的酸素要求量(BOD) mg/L	-	-	0.5未満	-	60以下
	化学的酸素要求量(COD) mg/L	-	-	6.7	-	90以下
	浮遊物質(SS) mg/L	-	-	1未満	-	60以下
	n-ヘキサン抽出物質(鉱油類) mg/L	-	-	0.5未満	-	5以下
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類) mg/L	-	-	0.5	-	30以下
	フェノール類 mg/L	-	-	0.5未満	-	5以下
	銅 mg/L	-	-	0.016	-	3以下
	亜鉛 mg/L	-	-	0.012	-	2以下
	溶解性鉄 mg/L	-	-	0.005未満	-	10以下
	溶解性マンガン mg/L	-	-	0.005未満	-	10以下
	クロム mg/L	-	-	0.005未満	-	2以下
	大腸菌群数 個/cm <sup>3</sup>	-	-	3	-	日間平均3,000個
窒素 mg/L	-	-	5	-	120(日間平均60)	
リン mg/L	-	-	0.9	-	16(日間平均8)	

備考 1) 地下水の鉛に係る着工前の環境影響評価時(H8.2/21)の測定値は 0.091mg/L。

2) 全シアンに係る基準値については、最高値とする。

3) シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。

4) アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量。